

新宿区高齢者の保健と福祉に関する調査のお願い

日頃より新宿区の高齢者保健福祉行政にご理解、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この度、新宿区では高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の見直しの基礎資料とするため、調査を実施します。

この調査は、新宿区内の事業所で活動している介護支援専門員（ケアマネジャー）の皆様を対象に、サービスの現状やこれからの課題などについてお伺いするものです。

調査回答の内容はすべて統計的に処理をしますので、個人が特定されるようなことはありません。なにとぞ今回の調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、誠に勝手ながら、12月6日(月)までに、同封の返信用封筒にてご返送くださいますようお願いいたします(切手を貼る必要はありません)。

平成22年11月
新宿区福祉部地域福祉課

《ご記入にあたっては、以下の点にご注意ください》

- ◆回答については、ケアマネジャーの方が記入し、それぞれ同封の返信用封筒で返送してください。
- ◆この調査は、平成22年11月1日現在の状況でお答えください。
- ◆回答は、あてはまる番号に○をつけてください。
- ◆○の数はそれぞれの質問の指示に従ってください。
- ◆質問の回答が「その他」に該当する場合は〔 〕内に具体的に記入してください。
- ◆調査内容についてご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

【お問合せ先】

調査の全般については、

〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号

新宿区福祉部地域福祉課 担当：永井・須藤

電話 03-5273-3517(直)

調査の内容については、

新宿区福祉部介護保険課 担当：砂田・舟木

電話 03-5273-4596(直)

勤務先の事業所の概要について

問1 あなたが所属する事業所の組織(法人格)はどれですか？
(あてはまる番号に1つ○)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 株式会社(特例有限会社を含む) | 5. 財団法人 |
| 2. 合名・合資会社 | 6. 医療法人 |
| 3. 社団法人 | 7. 特定非営利活動法人(NPO法人) |
| 4. 社会福祉法人 | 8. その他 |
| [具体的に:] | |

問2 あなたの所属する事業所は、居宅介護支援事業の他に介護保険サービス事業を運営していますか？ なお、同じ所在地内に限ります。
(あてはまる番号に1つ○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 居宅介護支援事業だけを運営している |
| 2. <u>他の介護保険サービス事業も運営している</u> |

問2-1 運営しているサービス内容はどれですか。(あてはまる番号すべてに○)
※下記サービスには介護予防も含めてお答えください。

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 訪問介護 | 12. 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) |
| 2. 訪問入浴介護 | 13. 介護老人保健施設(老人保健施設) |
| 3. 訪問看護 | 14. 介護療養型医療施設 |
| 4. 訪問リハビリテーション | 15. 夜間対応型訪問介護 |
| 5. 通所介護(デイサービス) | 16. 小規模多機能型居宅介護 |
| 6. 通所リハビリテーション(デイケア) | 17. 認知症対応型通所介護 |
| 7. 福祉用具貸与 | 18. 認知症対応型共同生活介護 |
| 8. 福祉用具販売 | 19. 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 |
| 9. 短期入所生活介護(ショートステイ) | 20. 地域密着型特定施設入居者生活介護 |
| 10. 短期入所療養介護(ショートステイ) | 21. その他 |
| 11. 特定施設入居者生活介護 | [具体的に:] |

問3 あなたの居宅介護支援事業所のケアマネジャーは、あなたも含めて何人ですか？

※ 勤務形態等を問わず、実人数を記入してください。

() 人

あなたご自身のことについて

問4 あなたの性別は？ (あてはまる番号に1つ○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問5 おいくつですか？ (あてはまる番号に1つ○)

- | | |
|---------|----------|
| 1. 20歳代 | 4. 50歳代 |
| 2. 30歳代 | 5. 60歳代 |
| 3. 40歳代 | 6. 70歳以上 |

問6 勤務形態はどちらですか？ (あてはまる番号に1つ○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. 常勤 | 2. 非常勤 |
|-------|--------|

問7 ケアマネジャーの経験年数はどれくらいですか？ (あてはまる番号に1つ○)

- | |
|-------------|
| 1. 1年未満 |
| 2. 1年以上3年未満 |
| 3. 3年以上5年未満 |
| 4. 5年以上 |

問8 介護支援専門員以外に、お持ちの資格は何ですか？ (あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------|-------------------|
| 1. 社会福祉士 | 11. 作業療法士 |
| 2. 介護福祉士 | 12. 栄養士 (管理栄養士含む) |
| 3. 精神保健福祉士 | 13. あん摩マッサージ指圧師 |
| 4. 医師 | 14. はり師・きゅう師 |
| 5. 歯科医師 | 15. 柔道整復師 |
| 6. 保健師 | 16. 薬剤師 |
| 7. 看護師 | 17. ホームヘルパー1級 |
| 8. 准看護師 | 18. ホームヘルパー2級 |
| 9. 歯科衛生士 | 19. その他 |
| 10. 理学療法士 | [具体的に:] |

ケアマネジメントの状況について

問9 あなたが担当している利用者数は何人ですか？

※ 数字をご記入ください。

予防利用者数 () 人

介護利用者数 () 人

問10 あなたは課題を導きだすなど、十分なアセスメントが実施できていますか？
(あてはまる番号に1つ○)

1. どの利用者に対してもできていると思う
2. 一部できていない利用者があると思う
3. できていないと思う

→ 問10-1 十分に実施できなかった理由は何ですか？ (あてはまる番号すべてに○)

1. 適切なアセスメントシートがない
2. 自分の知識が不足しているため、課題を把握することが難しい
3. 利用者の協力が得られない
4. 利用者の家族の協力が得られない
5. 時間がないために、十分に行えない
6. 特になし
12. その他〔具体的に： _____〕

問11 高齢者総合相談センター（地域包括支援センター）との連携はとれていますか？
(あてはまる番号に1つ○)

1. 十分連携がとれている
2. 連携のとれる内容のとれない内容がある
3. うまく連携がとれていない
4. どちらとも言えない
5. 連携をとる必要性を感じていない

→ 問11-1 連携がとれない理由をお聞かせください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 自分の業務が忙しい
2. センターの担当者が忙しい
3. センターごとに職員のレベルや対応に違いがある
4. 普段センターの担当者とは接する機会が少なく、担当者との連携がとりづらい
5. その他〔具体的に： _____〕

問 12 医療との連携はとれていますか？ (あてはまる番号に1つ○)

- 1. 十分連携がとれている
- 2. うまく連携がとれない
- 3. どちらともいえない

→ 問 12-1 連携がとれない理由をお聞かせください。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 自分自身に医療的な知識が不足している
- 2. 医師が協力的でない
- 3. 医師が介護保険制度に対する理解が少ない
- 4. 連携の必要性を感じない
- 5. その他〔具体的に： 〕

問 13 あなたにとって、ケアマネジメントで負担になっている業務はどれですか？
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 利用者への面接 | 11. 利用者宅の訪問 |
| 2. 居宅介護支援業務の説明や契約締結 | 12. 利用者からの相談・連絡 |
| 3. 介護保険制度の説明 | 13. 家族からの相談・連絡 |
| 4. アセスメントの実施 | 14. モニタリング |
| 5. ケアプランの作成 | 15. 居宅介護支援経過の記録 |
| 6. ケアプランの説明と交付 | 16. 給付管理 |
| 7. サービス担当者会議の開催 | 17. 入所・入院先の相談・手配 |
| 8. サービス事業者への連絡・調整 | 18. 保険者への問い合わせ |
| 9. 保険外サービスの連絡・調整 | 19. その他〔具体的に： 〕 |
| 10. 主治医との連携 | |

問 14 今までに、特養への入所申し込みをしたケースについてうかがいます。
その理由は何ですか？ (あてはまる番号すべてに○)

- 1. 要介護度が高い
- 2. 本人の年齢が高い
- 3. 認知症に伴う問題行動が多い
- 4. 介護者がいない
- 5. 介護者に介護が困難な事由がある (要介護認定者、疾病・障害、育児中など)
- 6. 在宅介護の年数が長い
- 7. 居住環境が悪い (住宅改修が困難など)
- 8. 在宅サービスの利用割合 (支給限度基準額との対比) が高い
- 9. 家族の介護放棄や虐待がある
- 10. 本人からの要望がある
- 11. 家族からの要望がある
- 12. 特養入所を勧めたことはない
- 13. その他〔具体的に： 〕

問 15 あなたは、ケアプランの作成にあたって、組み込みにくいと思う介護保険のサービスはどれですか？ また、その理由は何ですか？

※下記サービスには介護予防も含めてお答えください。

	ケアプランに組み込みにくいと思うサービス (あてはまるサービスに○)	組み込みにくいと思う理由 (あてはまる番号すべてに○)			
		1. サービスが不足している	2. サービス内容に関する自身の知識が不足している	3. サービスを提供している事業所との連携が薄い	4. その他
1. 訪問介護		1	2	3	4
2. 訪問入浴介護		1	2	3	4
3. 訪問看護		1	2	3	4
4. 訪問リハビリテーション		1	2	3	4
5. 通所介護 (デイサービス)		1	2	3	4
6. 通所リハビリテーション(デイケア)		1	2	3	4
7. 福祉用具貸与		1	2	3	4
8. 福祉用具販売		1	2	3	4
9. 短期入所生活介護(ショートステイ)		1	2	3	4
10. 短期入所療養介護(ショートステイ)		1	2	3	4
11. 夜間対応型訪問介護		1	2	3	4
12. 小規模多機能型居宅介護		1	2	3	4
13. 認知症対応型通所介護		1	2	3	4
14. 認知症対応型共同生活介護		1	2	3	4
15. 住宅改修		1	2	3	4

組み込みにくいと思う理由で「4. その他」に○をつけた方は下表に具体的に記入してください。

サービス番号	その他具体的に

問 16 要介護者等が、在宅で暮らし続けるために必要なことは、何だと思いますか？
(あてはまる番号すべてに○)

1. 安心して住み続けられる住まいがある
2. 近所の人の見守りや手助けがある
3. 必要な時に随時、訪問してくれる介護・看護のサービスがある (24 時間 365 日)
4. 日中に自宅から出て、他の高齢者とともに活動したり、交流したりする場所がある
5. 要介護状態の改善や悪化を防ぐリハビリのサービスがある
6. 一時的に自宅から離れて、短期間生活できるサービスがある
7. 必要に応じて、通ったり、宿泊したりできるような施設がある
8. いつでも入所できる介護施設がある
9. 往診してくれる医療機関がある
10. 弁当など食事を宅配してくれるサービスがある
11. 調理、洗濯、掃除等の家事を行うサービスがある
12. 健康・介護・生活相談ができる体制がある
13. 近所の人や民生委員などによる、定期的な訪問や声かけがある
14. 水道や電気、ガスの使用状況により、生活状況 (安否など) を外部からチェックしてくれる仕組みがある
15. 緊急時にボタンを押せば関係機関に通報される仕組みがある (24 時間 365 日)
16. 介護者の負担を軽減する仕組みがある
17. 低所得者の経済的な負担を軽減する仕組みがある
18. その他〔具体的に：]

ケアマネジャーの仕事について

問 17 あなたはケアマネジャーの仕事について、どのようにお考えですか？
(それぞれ、あてはまる番号に1つ○)

① やりがいがあると思いますか？

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそうは思わない 4. そうは思わない

② 人の役に立てる仕事だと思いますか？

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそうは思わない 4. そうは思わない

③ 専門知識・技能の必要な仕事だと思いますか？

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそうは思わない 4. そうは思わない

④ 業務量が過大な仕事だと思いますか？

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそうは思わない 4. そうは思わない

⑤ 精神的ストレスの大きい仕事だと思いますか？

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそうは思わない 4. そうは思わない

⑥ 社会的評価は高いと思いますか？

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそうは思わない 4. そうは思わない

⑦ 報酬は業務に見合っていると思いますか？

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそうは思わない 4. そうは思わない

⑧ 介護福祉士や社会福祉士のような国家資格化は必要だと思いますか？

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそうは思わない 4. そうは思わない

⑨ ケアマネジャーの独立性・中立性・公平性は保たれていると思いますか？

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそうは思わない 4. そうは思わない

スキルアップについて

問 18 あなたは研修に参加していますか？（あてはまる番号に1つ○）

1. はい

2. いいえ

問 18-1 どのような研修があなたのスキルアップにつながりましたか？
（あてはまる番号に3つまで○）

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 基礎研修課程 I | 11. 住宅・住環境に関する知識 |
| 2. 基礎研修課程 II | 12. 福祉用具に関する知識 |
| 3. 専門研修課程 | 13. 認知症高齢者への対応 |
| 4. ケアマネジメント・リーダー養成 | 14. 成年後見制度などの権利擁護関連制度 |
| 5. 困難事例の検討 | 15. 消費者問題などの法律知識 |
| 6. ケアプランの作成・評価 | 16. 介護福祉士、社会福祉士などの資格取得 |
| 7. 介護に関する知識 | 17. 職業倫理に関する知識 |
| 8. 介護予防に関する知識・技術 | 18. その他 |
| 9. リハビリテーションに関する知識 | [具体的に |
| 10. 医学一般に関する知識 |] |

問 18-2 研修の主催はどこですか？（あてはまる番号すべてに○）

- | |
|-------------------------------|
| 1. 行政（区、都、国） |
| 2. 高齢者総合相談センター |
| 3. ケアマネット（ケアマネジャーネットワーク新宿協議会） |
| 4. 民間団体 |
| 5. 自社、団体内 |
| 6. その他〔具体的に： |

（↓ 問 19 に進んで下さい。）

問 18-3 研修に参加しない理由をお聞かせください。
（あてはまる番号すべてに○）

- | |
|----------------------------|
| 1. 忙しくて時間がない |
| 2. スキルアップに対して、事業所の理解がない |
| 3. スキルアップにつながる研修がない、または少ない |
| 4. 研修や講習会に関する情報がない、または得にくい |
| 5. 参加する為の費用を負担に感じる |
| 6. 必要と思わない |
| 7. その他〔具体的に： |

（↓ 問 19 に進んで下さい。）

今後の意向について

問 19 あなたはこれからもケアマネジャーを続けたいと思いますか？
(あてはまる番号に1つ○)

1. はい

2. いいえ

3. 迷っている

(問 19-3 に進んで下さい。)

(問 19-4 に進んで下さい。)

問 19-1 今後、「主任ケアマネジャー」の資格を取得したいと思いますか？
(あてはまる番号に1つ○)

1. はい

2. いいえ

3. すでに取得している

問 19-2 今後、独立して仕事をしたいと思いますか？ (あてはまる番号に1つ○)

1. はい

2. いいえ

3. すでに独立している

問 19-3 ケアマネジャーを続けたくないと思う理由は何ですか？
(あてはまる番号すべてに○)

1. 担当件数が多すぎる
2. ケアプラン作成以外の事務作業が多すぎる
3. 仕事に見合った報酬がもらえない
4. 利用者や家族からの相談や苦情処理への対応が大変である
5. 事業所内での支援が得られない
6. 事業所外の支援体制がない
7. その他〔具体的に： _____ 〕

問 19-4 迷っている理由をお聞かせください。

新宿区への要望について

問 20 ケアマネジャーの立場から、保険者である新宿区に対して、何を望みますか？
(あてはまる番号すべてに○)

1. 介護保険に関する情報提供 2. 質の向上のための研修 3. 不正な事業所の指導 4. 利用者への適正なサービス利用の啓発 5. 適正化についての情報提供 6. 高齢者総合相談センターの機能の充実 7. ケアマネット（ケアマネジャーネットワーク新宿協議会）への支援 8. 医療機関・訪問看護ステーションとの連携への支援 9. 特になし 10. その他〔具体的に：	〕
--	---

問 21 ケアマネジャーの立場からみて、新宿区の高齢者支援の状況をどうお考えですか？
(あてはまる番号それぞれ1つに○)

	1. かなり充実	2. まあ充実	3. やや不足	4. かなり不足	5. わからない
1. ひとり暮らし高齢者への支援	1	2	3	4	5
2. 高齢者への就労支援	1	2	3	4	5
3. 要介護状態になっても安心して住み続けられる住まいの確保（住宅改修・住み替えの支援など）	1	2	3	4	5
4. かかりつけ医・かかりつけ歯科医の普及	1	2	3	4	5
5. 在宅療養の支援体制	1	2	3	4	5
6. 近隣関係など地域のつながり・支え合い	1	2	3	4	5
7. 高齢者も参加できる地域活動・ボランティア活動	1	2	3	4	5
8. 高齢者総合相談センターの支援体制	1	2	3	4	5
9. 認知症高齢者への支援体制	1	2	3	4	5
10. 福祉・健康などに関する情報提供体制	1	2	3	4	5
11. 権利擁護への支援体制（新宿区成年後見センター）	1	2	3	4	5
12. 災害時の要援護者への支援体制	1	2	3	4	5

問 22 あなたが、利用者や介護事業者等の関係機関と接している中で感じる、地域別の
 なお、地域区分が不明な場合や、区全体の課題などがございましたら、区全体欄に、

地域	課題など (例) ボランティア活動が活発、町会や自治会の活動が活発、 社会資源が足りない、高齢者総合相談センターと連携が
1. 四谷特別出張所管轄	
2. 箆笥町特別出張所管轄	
3. 榎町特別出張所管轄	
4. 若松町特別出張所管轄	
5. 大久保特別出張所管轄	
6. 戸塚特別出張所管轄	
7. 落合第一特別出張所管轄	
8. 落合第二特別出張所管轄	
9. 柏木特別出張所管轄	
10. 角筈特別出張所管轄	

